

### 3 日本の推進力～豊島区国際アート・カルチャー都市構想と実現戦略～

#### ◆国際アート・カルチャー都市とは

「芸術文化」という言葉で一般的にイメージされる枠組みを超え、伝統的な文化から先端的な文化まで、衣食住に関わる生活文化からハードな都市づくりまでをも含み、アートの持つ想像力・創造力で、まちづくりを展開していくことで、世界中の人々を魅了し、持続発展する都市です。

#### ◆国際アート・カルチャー都市の目標

豊島区の魅力を国内外に発信していくことにより、都市イメージの向上を図ります。

それによって、豊島区が区民はもとより区外の人からも「選ばれるまち」になることによって、地域への誇りや愛情を醸成し、豊島区を愛する人々が、魅力をさらに発信し、**人と産業を惹きつける好循環を創出**します。

**TOSHIMA**  
International City of Arts & Culture

## 実現戦略「3つの柱」



大田楽 いけぶくろ絵巻  
©前澤秀登



夏のとしまで楽しむ  
マンガと文化財



Hareza 池袋



池袋西口公園



湘南ビーチ FM  
サテライトスタジオの開設

都市の注目度  
がUP!!



空間  
戦略

出会いが生まれる  
劇場空間を創出

大塚と池袋が  
ネットドラマの舞台に!



#声だけ天使  
毎週月曜よる10時



池袋ハロウィンコスプレフェス 2017



マンガの聖地 トキワ荘

マンガ・アニメ  
の聖地

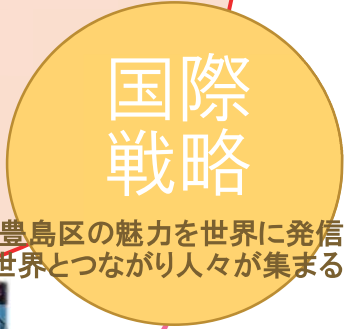


アニメ『秘密結社 鷹の爪』  
映画に高野区長登場!!



東京アニメ・アワード  
フェスティバル 2018  
©TAAFECC. All Rights Reserved.

映像・アニメ等の国際見本市  
Japan Content Showcase2017



国際  
戦略

豊島区の魅力を世界に発信し、  
世界とつながり人々が集まるまち



インバウンド情報誌  
池袋版「タイムアウト」



#### ◆2020年に向けた新たなまちの魅力を発信「豊島区アフター・ザ・シアター」の検討開始

豊島区ならではの「安全安心に観劇後の余韻を楽しめる場」(アフター・ザ・シアター)を実現し、まちの魅力をより一層高め、国際舞台に相応しい都市として国際アート・カルチャーの魅力の世界へ向けて大きく発信していきます。



平成29年12月  
「豊島区アフター・ザ・シアター懇談会」  
自由学園明日館でスタート

#### 国際都市へ向けて!!



ラ・フォル・ジュルネ TOKYO  
2018年～



東アジア文化都市  
2019年



Japan Content Showcase  
2017年～

国際舞台



東京オリンピック・パラリンピック  
文化プログラム  
2020年

# 国際アート・カルチャー都市構想を実現する「3本の矢」



somefukuchan



平成29年9月  
都市プロデューサー懇談会の開催

国際アート・カルチャー  
都市プロデューサー

《助言・発信 ⇒ 懇談会再開》



特命大使の特典  
バッジ・名刺・大使通信



連携強化

国際アート・カルチャー  
都市懇話会委員

《審議・答申 ⇒ 第2期スタート》



平成29年11月  
都市懇話会の第2期委嘱式

国際アート・カルチャー  
特命大使

《発信・参加 ⇒ 参画》



平成30年3月  
特命大使総会の開催  
特命大使 約1,400名 (3月末)

## ◆国際アート・カルチャー特命大使の参画いよいよ始動

特命大使とは、国際アート・カルチャー都市の魅力を自ら構想を区内外へ発信する等、都市構想に賛同する方々です。

これまでは、多様な文化芸術に出会う「としま国際アート・カルチャーフォーラム」への参加や都市構想の発信を主に活動していましたが、2019年の東アジア文化都市、2020年の東京オリンピック・パラリンピック文化プログラムに向けて、その活動の中心となる**特命大使自らが事業を企画・運営**する取り組みが始まります。



豊島区千早を舞台に  
画家・熊谷守一のある一日を描いた映画  
『モリのある場所』が5月公開

©2018「モリのある場所」製作委員会

●2018年  
特命大使自主事業の試行

●2019年  
東アジア文化都市の開催

●2020年  
東京オリンピック・パラリンピック  
文化プログラムの展開

国際アート・カルチャーの発信拠点  
トラムパル大塚が誕生



# 国際都市への新たな挑戦 東アジア文化都市事業

2019年「東アジア文化都市」国内都市決定！！※

豊島区は平成31年（2019年）の「東アジア文化都市」国内都市に選定されました。2020年東京オリンピック・パラリンピックを目前に控え、世界が東京に注目し、機運が高まっているこの年に「東アジア文化都市」を開催することで、区の魅力を世界に発信していきます。

※2018年に開催される日中韓文化大臣会合において、中国及び韓国から提案される都市とともに、正式に決定される予定です。

## 東アジア文化都市とは

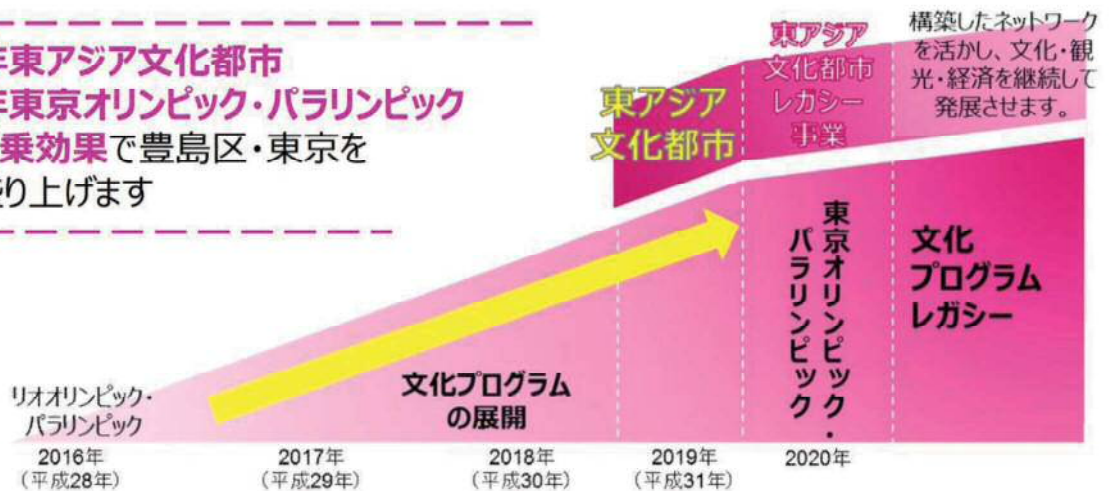
■ 日中韓3カ国において、文化芸術による発展を目指す都市を各国 1 都市選定し、その都市において、現代の芸術文化から伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベントを実施するものです。

これにより、

- 東アジア域内の相互理解・連帯感の形成促進
- 東アジアの多様な文化の国際発信力の強化
- 文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興による継続的な発展を目指します。



2019年東アジア文化都市  
2020年東京オリンピック・パラリンピック  
2つの相乗効果で豊島区・東京を  
いっそう盛り上げます



豊島区は国内6番目、2019年の国内都市となります 開催期間：2019年1月～12月

2014年

ヨコハマ砂の彫刻展

● 横浜市  
● 泉州市  
● 光州  
● 広域市

東アジア文化都市  
2014 横浜  
Culture City of East Asia  
2014 YOKOHAMA

2015年

青少年交流 in 新潟

● 新潟市  
● 青島市  
● 済州市

東アジア文化都市  
2015 新潟市  
Culture City of East Asia  
2015 NIIGATA

2016年

東大寺 藤国強 “船をつくるプロジェクト”

● 奈良市  
● 寧波市  
● 済州特別自治道

三六良  
SANJUROU  
Culture City of East Asia  
2016 NARA

「マンガ・アニメ」「舞台芸術」「祭事・芸能」の3本の柱を中心に豊島区の文化を世界に発信

■ 「マンガ・アニメ」「舞台芸術」「祭事・芸能」の3つを柱とし、現在も実施している事業に中韓交流の視点を加えながら、新しい事業を立ち上げます。さらに、中韓都市との交流を通して豊島区の文化を再認識、再発見するプログラムや子どもからおとな、障がいのある方、高齢者、外国人など、誰でも楽しむことができる交流イベントを展開します。

マンガ・アニメ



記念碑「トキワ荘のヒーローたち」



◎手塚プロダクション



提供：池袋ハロウィンコスプレフェス2017 /niconico

古くはマンガ家たちが集まった「トキワ荘」があったまちであり、近年は乙女ロードなどのアニメ関連のコンテンツやイベントが集まり、新たな聖地として注目されています。

舞台芸術



F/T15『フェスティバルFUKUSHIMA!@池袋西口公園』 Photo:Ryosuke Kikuchi

古くから若手劇団の登竜門「池袋演劇祭」や国際的舞台芸術祭「フェスティバル/トーキョー」など、多彩な舞台芸術事業を展開している「演劇のまち」豊島区。2019年、その魅力を最大限に発揮します。



F/T17『Toky Toki Saru』 Photo:Takashi Fujikawa (Alloposidae)

祭事・芸能



東京よさこい



としま能の会 撮影:青木信二

1年を通して盛んに区内で行われる祭事・芸能を通して、区の文化を発信していきます。

2017年



チェ・ジョンファ《呼吸をする花(808の美字)》撮影：末田猛



2018年



写真提供：東アジア文化都市開催各自治体

2019年



豊島区

# ハレザ Hareza 池袋における周辺まちづくりの推進

## 庁舎跡地の活用による文化にぎわい拠点の形成

庁舎跡地（庁舎及び公会堂跡地）を定期借地方式により、民間活用します。

この民間活用は、定期借地権の一括前払い地代 191 億円の一部を新庁舎整備費用の財源に充当するとともに、1,300 席の芸術文化劇場と民間施設（オフィス、にぎわい施設等）で、国際アート・カルチャー都市の顔となる文化にぎわい拠点と新たなランドマークを創出することを目的としています。

民間事業者は、庁舎跡地にオフィス棟を、公会堂跡地に新ホール棟を整備します。新ホール棟に整備される芸術文化劇場は、完成後、区が買い取ります。

また、区は同時期に区民センターを改築し、区民の皆さんの利用しやすい約 500 人・約 160 人収容のホールと女性や子ども連れの来街者にやさしい大規模なパブリックトイレや子育て支援スペース等を整備します。あわせて、周辺の公園・道路を一体的に整備します。

庁舎跡地エリア愛称名 **Hareza 池袋**  
 エリアロゴ決定！！



- 集客力 年間 1,000 万人〔隣接アニメイト含む〕
- 経済波及効果 年間 400 億円
- 事業主体
  - ・豊島区／東京建物株式会社／株式会社サンケイビル

「国際アート・カルチャー都市」のシンボルとなる圧倒的なにぎわいを生む8つの劇場と魅力的なスポット

公園から見た3つの建物は外観と低層部の演出を統一したデザインとなり、新ホール棟を中心とした二つの路上デッキが「8つの劇場」へといざないます。また、高さ10メートルにもなる透明な低層部が施設の内・外の一体感を高めます。



事業スケジュール (想定)

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
エリアマネジメント	エリアマネジメントの具体化		エリマネ組織立ち上げ	東京オリンピック・パラリンピック H a r e z a 池袋 グランドオープン	
新ホール棟	工事	竣工 ●	芸術文化劇場 柿落とし公演		
としま区民センター	工事	竣工 ●	としま区民センター オープニングイベント		
オフィス棟	工事	竣工 ●			
南北区道 中池袋公園	設計・工事		部分整備完了 ●		竣工 ●
池袋副都心移動システム	調査・車両検討・設計	車両製造	運行開始 ●		
造幣局地区防災公園	公募・事業者選定・設計	工事	供用開始 ●		
池袋西口公園	基本計画・設計	工事	竣工 ●		

# 「国際アート・カルチャー都市」実現に向け

- 池袋に行くたび新たな発見に出会える
- 民間とのコラボレーションの拡大
- 2020年東京オリンピック・パラリンピックまでに実現



公園が街を変える！

まち全体が舞台の  
誰もが主役になれる劇場都市！

## 2019・秋 リニューアル

公園全体が屋外劇場、あらゆるにぎわいが生まれる駅近空間  
「池袋駅西口エリアの顔」となる文化拠点

### ■池袋西口公園

- ・ふくる祭り、古本まつり ・フェスティバル/トーキー
- ・フラフェスタ、フォーク&カントリーフェスティバル
- ・東京芸術劇場との連携



# た「池袋駅周辺4公園」の整備・連携

## ●4つの公園では

- ・ 土日祝日には必ずイベント開催されている
- ・ 誰でも参加できる（原則無料）
- ・ 出演者の控室がある
- ・ 心地よい清潔なトイレがある
- ・ 民間のノウハウを活かしたマネジメントが機能している
- ・ 誰もが安心できる施設管理がされている

## ●エリア全体の回遊性向上に向けて

- ・ 駅、街中における案内サインの充実
- ・ 各公園を結ぶ歩行者優先空間の充実
- ・ 多言語対応によるイベント情報の発信
- ・ LRT構想
- ・ 電気バスによる移動システム **2019 運行開始**



### 2019・秋 リニューアル

年間1000万人を集客する「8つの劇場」  
宝塚公演、ミュージカル、シネコン、ライブ劇場

■中池袋公園

- ・ アニメの聖地、コスプレイベント
- ・ 8つの劇場と連携したイベント展開



### 2020・春 オープン

防災機能を備えた にぎわい拠点

■造幣局地区防災公園(仮称)

- ・ フラットな広場を活用した野外イベント
- ・ 屋外対応可能なコンベンション
- ・ ペットイベント、スポーツイベント
- ・ 誘致する文化・交流施設との連携